

七高SSH通信

～七尾高校理数科だより～

H27・5・22
石川県立七尾高等学校
SSH推進室
平成27年度 第2号

七尾高校理数科ではフロンティアサイエンスⅠ・Ⅱ・Ⅲ、スーパー数学ゼミ、スピークサイエンス、人間環境などの特別な科目（学校設定科目）が実施されています。授業内容はバラエティに富み、中には高度なものも含まれていますが、どの活動も理数科でしか体験できない貴重な内容となっています。これらの授業は、基本的に「事前学習→実習・講義→探究活動→発表・評価」という一連の流れ（ユニット）で行われていて、これが七尾高校のSSH関係の授業の特徴となっています。SSHの活動をわかりやすく紹介していきたいと思います。

GAB スピークサイエンス

26Hと16Hでは、スピークサイエンスという授業が行われています。これは、国際的な場面で討論できる英語活用能力の育成を目的として1年から2年までの2年間にわたって実施されている学校設定科目の一つです。スピークサイエンスの授業はすべて英語で行われ、2年生の終わり頃になるとかなり専門的な内容のスピーチができるようになります。授業には英語担当の先生方の他に、ALTのマーティンさん、アンジュリーさん、外部講師のマーク・エドモンドさんも指導に加わり、きめ細かくアドバイスをさせていただきます。様々な取組を通して実践的な英語能力を身に付けられるよう丁寧な指導を行っています。ネイティブスピーカーの英語に触れることで、リスニング能力を養うという意味でも重要な時間となっています。



スーパー数学ゼミ

～「スーパー数学ゼミ」とは？～

理数科1年生を対象にして実施されている学校設定科目の一つです。内容は、整数論、幾何、代数、組み合わせ数学の4つのテーマについて、4グループにわかれ、少人数で学びます。正解することよりも、正解に至るまでの一人ひとりの考え方を大切に作り組みます。じっくりと考える姿勢を身に付け、お互いに発表し合うことで、色々な考え方、解き方があることを学びます。



フロンティアサイエンスⅠ（第1学年理数科）

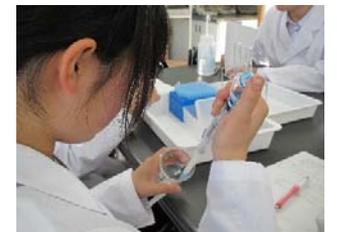
「科学実験基礎講座」（4月28日）



科学実験基礎講座は、理数科のこれからの実験や実習に必要となってくる基本的な実験技術を習得することを目的として、理数科1年生で年度当初に必ず行われている講座です。マイクロピペットの使い方や、精密はかりの操作など、実験器具の取り扱い方について学びました。また、目盛り付きの試験管2本のみを用いて、空の試験管に水を4mL計り取る方法をグループ内で話し合い、実際に行い、その方法を簡潔にわかりやすく発表しました。



マイクロピペットの使い方と、精密はかりの使い方の説明



使ってみました



グループ内で話し合い



実際に行い



方法を発表

「テクニカル・ライティング」（5月8日）

テクニカル・ライティングとは、わかりやすい文章を書く技術のことです。授業では、具体的にレポートのわかりやすい構成などについて学びました。最後に実際にレポートを書く演習を行いました。



講義を聴いて、レポート作成

